

人事組織改革を担うコンサルタントとして、 理論だけでなく思いやりも持った支援が強みに

合同会社デロイト トーマツ／コンサルティング
シニアコンサルタント
国内大学／法学部
A.N

※役職・内容はインタビュー当時のものになります。



Q.当社を選んだ理由を教えてください。

A. 自由で体力のある20代を、ビジネスパーソンとしての基礎スキルを上げる時間にしたい。そう思っていた私にとって、経営層との関わりを通じて視野を広げたり、チームで働く際に必要な柔軟性や論理的思考力を身に付けたりできるコンサルティングファームは理想的な環境でした。中でも、多くのグループ法人とグローバルネットワークを持つ当社ならば、より社会にインパクトのある案件に携わるチャンスがあるに違いないと思ったことが入社理由の一つです。また、多くを吸収できる新卒だからこそ、最も重視したのは人を育てるカルチャーが浸透していること。充実した研修や丁寧なフィードバックをもらえる当社は、まさに理想的でした。

Q.入社後にどのような業務に携わり、どんな気づきを得ましたか？

A. 入社後は、学生時代から関心があった人事組織コンサルティングを専門とするユニットに配属され、企業の働き方改革やシニア人材の活用、リーダーシップ開発などを担当してきました。いずれも私の「やりたい」という意志をくんでアサインしていただいたものです。これまでの仕事の中で印象に残っているのは、ある企業で運用される人事・給与制度の方針を設計していた時に、上司から掛けられた一言。それは「数字だけでなく、その制度が適用される従業員のことを一番に考えよう」という言葉です。目の前のデータにとらわれてしまいそうになっていたことに気づき、ハッとしました。それからは、理論を振りかざすだけではなく、人の心情を配慮した支援を心掛けるようになり、自分の強みにもなっています。また、人事制度の設計といった支援によって、働きやすく、自分らしくいられる会社づくりに寄与できることが、コンサルタントとしての面白みだと感じています。クライアントと社会に貢献できている実感があります。

Q.当社で働く環境についてどう感じていますか？

A. 当社では直属の上司の他にも「コーチ」と呼ばれる上席者が付くため、さまざまな視点を持つ人から支えられているのを感じます。また、多様な働き方をする社職員が多く、ロールモデルとなる先輩も豊富。人事制度を活用しながらオンオフのメリハリを付けて働いている姿を見ると、長く働ける会社であることを実感しますね。

Q.今後の目標を教えてください。

A. これからも周囲のサポートを得ながら、クライアントと、そこで働く従業員の方々に貢献していきたい。さまざまな能力や個性を持つ人が活躍できる組織づくりを支援できるコンサルタントへと成長していきたいと思っています。「多様なバックグラウンドを持つ人の自己実現の支援」が私のミッションです。チームをまとめるリーダーでありつつ、クライアントにとって最も身近な相談相手になりたいです。



[一覧へ戻る](#)

[採用ページへ戻る](#)